

超音波手術器 保守点検業務仕様書

この仕様書は、超音波手術器保守業務（以下「委託業務」という。）の概要を示すものであって、ここに記載されていない細部の事項については、委託者・受託者が協議し決定する。

1 対象製品

本サービスの対象となる製品（以下「本件製品」という）、本件製品の設置日及び設置場所は下記のとおりとする。

本件製品	超音波手術器 CUSA Clarity
設置場所	埼玉県立がんセンター 手術室

2 保守内容

1. 年次定期点検実施（1回、実施時期は甲乙別途協議の上定める）
2. 契約期間中の要請修理費用（作業費・出張費・交通費・部品代・代替機費）
3. 修理時の使用制限内のハンドピース交換
4. 不注意によるハンドピース不良の交換修理（1回/年まで）
5. コール受付および作業時間は、原則として祝祭日を除く月曜日から金曜日の 9:00～17:30 とする

3 保守の範囲

次の各項にあげるものは、委託業務に含まないものとする。

1. 消耗品
2. アクセサリ類の故障
3. 使用制限を超えたハンドピースの交換修理
4. 取扱不注意による故障及びこれによる被害
5. 天変地異による故障及びこれによる被害
6. その他保守契約書に締結事項に関する事項

4 負担区分

- ① 保守業務に使用する電力、給水、給湯、ガス等は、委託者の負担とする
- ② 保守業務に必要な交換部品（通常パーツ、定期交換部品）は、受託者の負担とする

5 守秘義務

専門技術員は、職務上知り得た委託者の秘密については、他に漏らしてはならない

6 報告書の提出

定期点検終了後は、報告書（委託者の認めた様式）を作成し提出すること。緊急点検を実施した場合も同様とする

7 その他

①受託者は、専門技術員に専用の作業服を着用させ、名札を付けるなど他の者と誤解されぬよう配慮すること

②本契約に含まれない免責事項については下記の通りとする。

1. 天災地変その他不可抗力の原因により生ずる本機器損傷の修復作業
2. 本機器の取扱説明書に記載されている使用方法、操作方法、または接続方法以外の使用に起因する故障の修復作業
3. 乙または乙の指定する業者以外の者による修理、改造、分解または加工等に起因する本機器の故障の修復作業
4. 本機器の改造
5. 本機器の分解掃除、組立調整作業
6. 本機器以外の機器に起因する故障の修復作業
7. 本機器の設置場所移設に起因する故障の修復作業
8. 本機器の設置場所変更に伴う本機器の移動及び据付・調整作業